

第16回移動支援分科会開催報告（HP版）

20.8.20

分科会主査 八木英樹

開催日時	8月13日（木）14:00～15:30
参加者	(株)クレメンテック：2名、TIS（株）：1名 町内会役員会：2名、移動支援分科会：6名
配布資料	・第16回移動支援分科会議題説明資料 ・産総研の「地域 MaaS 創出に向けた先進パイロット地域」選定結果 ・高齢者の散歩を促す、支える休憩箇所整備の件

町内 MaaS 構想について

○産業技術総合研究所の「地域 MaaS 創出に向けた先進パイロット地域」募集で、クレメンテック/TIS の提案（市内観光と当地区における地域振興型の組み合わせ）は非採択。選定は全国 16 か所。

○今後の活動の方向性について、協議を行った。

- ① 当地区の路線バス充実、MaaS に関する市・交通政策課の考え方、当地区に対する評価を説明
- ② 当地区の MaaS 実証実験、実用化に向けた、今後の取組みの提案及び意見交換

<町内会側参加者の意見>

- ・できれば今年度の市予算で FS(Feasibility Study：実施に向けた可能性調査)を行って欲しい。少額でも FS を予算化し、それを踏まえてプロジェクトを立ち上げるのが望ましい。
- ・FS は是非東京大学・高齢社会総合研究機構(IOG)の先生方にご参加いただき、その知見をお借りしたい。
- ・FS を通じて、利用者の評価、妥当な利用料金、需要見込み、採算ラインなどを検証する。
- ・コロナ禍の影響があるので今年度の実験は難しいのでは？

<クレメンテック社長のお話>

- ・ソフトバンク、トヨタと MaaS で協業しており、その線で鎌倉市との接点ができ、産総研に応募。
- ・産総研とは別に、マニラ、日本国内の MaaS 実証実験で培ったノウハウを活かし、鎌倉市に MaaS を提案したい。本日のご提案に賛成。近々、交通政策課に提案する。
- ・MaaS でコストがかかるのは車両と二種免許が必要となった場合の運転手雇用費。
- ・クレメンテック社長と市・交通政策課の協議の結果を俟って、次回の会合を設営する。

高齢者の散歩を支えるための休憩箇所(ベンチ設置)整備について（クレメンテック、TIS 退席後）

- ・「高齢者の外出行動実態調査」（事後の個別面談を含む）で、町内の休憩箇所が要望されている。
- ・市道は一定の条件でベンチの設置可能。補助金はないが、道路占用料免除可能。

➡これを受けて移動支援分科会は、今年度町内会役員会に対し、以下をお願いした。

- ① 町内会費でベンチを購入、設置することの検討
- ② 具体的な設置場所は、白扇会や助け合いの会などのご意見を伺った上で検討。

以上